

児童虐待から子どもを救うために ～11月は「オレンジリボン・児童虐待 防止キャンペーン」です～

令和6年中、広島県警察における児童虐待対応件数は2,033件、児童相談所への通告児童数は2,283人（前年+100件）であり、通告児童数は前年より増加しています。

全国でも子供の生命が奪われる重大な事件が後を絶たず、深刻な状況が続いています。

虐待を受けている子供を早期に発見し、適切な保護や支援を図るためには、周りの大人たちが「子供のSOSサイン」を見逃さずに対応していくことが重要です。子供の泣き叫ぶ声や怒鳴り声がしたり、打撲の痕がある等不審な点があれば、迷わず110番通報や児童相談所虐待対応ダイヤルへ連絡してください。

●各種相談窓口（24時間受付）

- ・児童虐待かも・・・と思ったら
児童相談所虐待対応ダイヤル 189（いちはやく）
- ・子育ての悩み
児童相談所相談専用ダイヤル
0120-189-0783
（いちはやく おなやみを）



佐伯署だより

11月号



お知らせ



交通事故防止にご協力ください!!

秋が深まり徐々に肌寒く、夕暮れも早くなってきました。交通事故防止として次の3つの対策をしましょう！

- 早めのライト点灯
- 反射材用品の着用
- 交通ルールの遵守



以上の3つを守り、自分自身だけでなく周囲の人々の安全にも貢献し、交通事故を防止していきましょう！

指名手配被疑者の 検挙にご協力を

令和7年8月現在、全国の警察から指名手配されている者は、約590人に上ります。

警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定した上で11月中に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいます。

指名手配被疑者によく似た人を見かけたなどといった情報など、どんなわずかなことでも結構ですので最寄りの警察署・交番に通報していただくようお願いいたします。

